

Osaka Metro まちさんぽ

門真南駅

90分
コース

長堀鶴見緑地線 門真南駅

だんぐら かどま
クスノキと段蔵の門真南

圧巻の巨大クスノキ・薫蓋樟くんがいしょうを育てた湖沼地帯
古代、ここは河内湖が広がっていた土地で、やがて湿地帯になり湖沼がいくつも点在していました。潟沼かたぬまと呼ばれたのが門真かどまという名に転じたといわれています。1000年以上も昔に水辺に芽吹いた1本のクスノキが、薫蓋樟と呼ばれる全国有数の巨木として見事な姿を見せています。



スタート駅



約 90分



ゴール駅

1

門真

2

古川

3

葺島の堤根神社

4

葺島のくす

5

一休生母墓
(下三ツ島公園)

6

三島神社・薫蓋樟

7

段蔵

8

砂子水路

9

三ツ島遺跡

10

ラクタブドーム

長堀鶴見緑地線
門真南駅

低湿地だった門真には、堤防で田を囲んだ輪中わなちゆうや石を積んだ上に蔵を建てて水害に備えた段蔵など、水郷農村として営まれてきた生活のようすが色濃く残っています。江戸時代後期は菜種や木綿、レンコンの栽培も盛んになって、大坂市中に近い地の利を活かした豊かな農村でした。

長堀鶴見緑地線
門真南駅
①号出口

門真南駅
90分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

長堀鶴見緑地線 門真南駅

クスノキと段蔵の門真南

圧巻の巨大クスノキ・薫蓋樟を育てた湖沼地帯

古代、ここは河内湖が広がっていた土地で、やがて湿地帯になり湖沼がいくつも点在していました。瀟沼と呼ばれたのが門真という名に転じたといわれています。1000年以上も昔に水辺に芽吹いた1本のクスノキが、薫蓋樟と呼ばれる全国有数の巨木として見事な姿を見せています。

スタート駅

約 90 分

ゴール駅

長堀鶴見緑地線門真南駅①号出口

長堀鶴見緑地線門真南駅

1 門真

門真という地名は、低湿地の潟沼から転じたという説や、船溜まりの門間から生じたという説があります。いずれも低湿地が陸地化した土地を表し、水利を活かした農村でした。平安時代には貴族や寺院の荘園が置かれ、室町時代には幕府直轄地として門真荘という名前が見られます。江戸時代では、京・大坂に近い要衝の地として大部分を幕府が統治しました。水郷であったことから伝統野菜として近年までレンコンやクワイの栽培が盛んでした。

2 古川

古代には淀川から河内湖へ流れていた川で、洪水が頻発したために仁徳天皇が茨田堤を築いて治水したと『日本書紀』に書かれています。その後も治水工事が進められ農業用水として活用されてきました。現在は寝屋川市西部を水源に南流して寝屋川に注いでいます。茨田堤の場所は諸説ありますが、このあたりから現在の淀川に至る地域にあったとされています。

3 葦島の堤根神社

創建は不詳ですが、かつて文禄の頃(1594前後)に山王宮と呼ばれ、その後に八咫大明神、両村神社と称していた時代があって、長く葦島村・桑才村の氏神でした。明治41年(1908)に延喜式内社の堤根神社と改称しましたが、式内社であった確たる資料はありません。門真市内の宮野町にも堤根神社があり、こちらは延喜式内社で、茨田堤の守護神として祀られたとされています。



4 葦島のくす



民家に生育するクスノキで、樹高約10m、幹周約8mで、市内の樹木では薫蓋樟に次ぐ規模です。地上1mほどで3幹に分かれ、枝は四方に広がって民家の塀を越えて古川へ伸びています。樹齢約400年、大阪府の天然記念物です。

5 一休生母墓 (下三ッ島公園)

室町時代の禅僧・一休宗純は後小松院の落胤とされ、南朝の楠木正澄が三ッ島に隠棲していたときに、正澄の三女が後小松院に仕えて一休を産んだとされています。このことから三ッ島の古墓が一休生母の墓として祀られるようになりました。



6 三ッ島神社・薫蓋樟

創建年代は不詳ですが、近江の日吉大社から分霊を勧請して三ッ島村の氏神として奉祀され、明治3年(1870)に現在名に改称しました。境内に大阪・京都・兵庫・奈良府県下最大の巨大なクスノキがあり、薫蓋樟と呼ばれています。樹高約24m、幹周13.1m、樹齢は1000年以上と推定される巨木で、社殿を覆いつくすような圧倒的な迫力で、国の天然記念物に指定されています。樹木名は、幕末の公家・千種有文の歌「薫蓋樟 村雨の雨宿りせし唐土の松におとらぬ樟ぞこの樟」から名づけられました。「薫りが蓋をするような樟」という意味でしょう。門真には大きいクスノキが多く見られますが、河内湖に由来する沃土と気候が巨木を育てました。



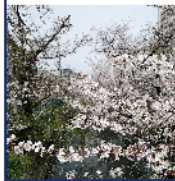
7 段蔵



門真市は府下有数の低湿地帯で、昔から水害に悩まされてきました。大雨や台風で増水して逆流する淀川の水が溢れ出すのです。三ッ島あたりの田畑は、水害を防ぐために堤防で囲んだ輪中と呼ばれました。農家の蔵は石組みで高くして水を防ぐ段蔵と呼ばれるもので、三ッ島神社周辺にも数軒が残っています。

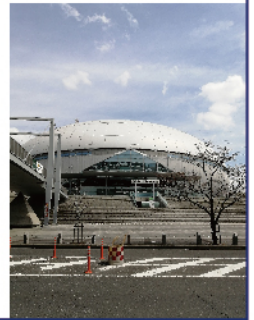
8 砂子水路

砂子水路は三ッ島、北島、旧南郷村の排水を集めて門真市の東部を南北に縦断する500mの水路です。両岸に約200本のソメイヨシノが植樹され、春には門真市随一の桜の名所になっています。



9 三ッ島遺跡 10 ラクタブドーム

昭和37年(1962)に第二京阪道の道路工事に、全長17mの巨大なくり舟が見つかり、三ッ島遺跡と名づけられました。くり舟はケヤキを加工したもので、地表下1.4mから弥生土器とともに発掘されました。淀川河畔にあって古代から河川交通が発達していたと考えられます。駅前にあるラクタブドームは平成9年(1997)の「なみはや国体」主会場として建設された大阪府立門真スポーツセンターです。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2023年9月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp

後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<https://www.osaka-asobo.jp> または で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。

※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。住宅敷地内での写真撮影は厳禁です。

ご案内

※駅スタンプは駅長室付近に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。



毎月第1金曜日発行

駅スタンプ押印欄